



神さまの守りの中で  
のびのび育つ子どもたち



宗教法人日本キリスト教団片瀬教会付属  
**片瀬のぞみ幼稚園**  
Katase Nozomi Kindergarten

**片瀬のぞみだよ  
り**

**2018年3月号**

家庭通信 2018 No.

2018年 **3月主題聖句**

## 「あなたの未来には希望がある」

エレミヤ書 3 1 章 1 4 節

牧師（設置者）磯部理一郎

片瀬のぞみ幼稚園の園児の皆さん、保護者の皆さん、おもいで遠足、おわかれ遠足そしてクラス懇談会が行われ、はと組の皆さんは、いよいよ幼稚園のすべての保育課程を修了して、卒業式を迎え、またすずめ組とひよこ組の皆さんは、それぞれの年度課程の学びを終えて、終業式を迎えます。皆さんの一年から三年間にわたる、それぞれの成長の実りを豊かに収穫する時となりました。こころから「おめでとう!」、また「本当によくがんばりました!」と、園児の皆さんに大きな賛辞とエールをお送りします。そして保護者の皆さまには「おつかれさま!」と労苦を覚え、敬意を表したいと存じます。片瀬のぞみ幼稚園の保育をご理解くださり、いつも園を全力でお支え戴き、感謝御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

さて今月の保育は、「あなたの未来には希望があります」（旧約聖書エレミヤ書 31 章 14 節）という保育主題に基づいて、進められます。いわば、幼稚園生活全体が、この「あなたの未来には希望があります」という神さまのみことばに包まれて営まれます。ですが、本当は幼稚園生活だけでなく、あなたの人生全体が、否、あなたとあなたの家族、あなたの国、そして世界や宇宙全体が、この神のことばに包まれ

ています。キリスト教の考え方（信仰）には、三つの大きな特徴があります。一つは、人間や生き物、空、海、山、そして多くの星や天体、宇宙までも、実は神さまが創造された被造物である、という考え方（信仰）です。つまり、存在するすべてのものには、いつも、神さまが味方になって、付き添っている、という世界観です。どんな時、どんな所にも、そこにはいつも、神さまが共におられ、守り導いてくださる、だから、恐れることも、心配することもないのです。

二つ目の考え方は、「希望」の源となる、いのちと愛と信頼に、世界は満ちている、という考え方（信仰）です。つまり、神さまは、人間ひとりひとりを、海も山も、どんなものでも、それぞれに、ふさわしい命と存在を与え、愛を注ぎ、信頼をおかれています。だからひとりひとりが、またそれぞれのものが、そのまま、一杯にいのちと存在を輝かせて花開くことが、神さまの喜びであり、祈りであり、期待しておられることなのです。言い換えれば「あなた」こそが、神さまの希望なのです。子育ての中におられる保護者の皆さまの、元気の素、希望そのものが、お子さまにあるように、神さまの希望は、人間をはじめ万物がすすくと伸びやかに育ち、いのちを輝かせて生きていることにあるのです。

三つ目の考え方は、「未来」という時は、神さまがお造りになり、お定めになる、という信仰です。前に、詳しく本稿でお書きしましたように、聖書の「時間」概念には二つあって、一つは物理的で量的な意味の「時間」ですが、もう一つは、神さまが直接世界や歴史に介入する神の時です。なかなか見分けが付きませんが、深い思慮や信仰に基づいて理解される、質的な「時間」です。たとえば忙しく働き病を得てしまい、病の中で痛み苦しみながらも、そんな時間の流れの中であっても、それとは全く異質な、驚くような平安と休息が与えられ、今まで考えたこともなかった新しい生き方がはっきりと示される経験をした、とよく耳にします。同じ人生を貫通する時間の流れが、一方では「量」的にしかも苦悩に満ちており、他方では「質」的にしかも新しい命に溢れるように、捉えられます。こどもたちの成長も、その成長を貫く時間の流れの中に、必ず「神の時」が力強く働いているはずで、その子ならではの、質的な成長と輝きが、必ず添えて与えられているはずなのです。

わたくしたちには、いつも神さまがおられ、わたしたちの行く道を守り導いてくださいます。そしてわたくしたちこそ、神さまの希望そのものであり、いつも神さまはわたくしたちに愛を注ぎ、信頼と期待をもって見守ってくださいます。そればかり、神さまは、いつもわたくしたちのために、時を造り、時を定めて、最もいのち輝く成長の時をご用意くださいます。そうした神さまのもとで、わたくしたちは生まれ、育ち、生きています。

実は今、世界中のキリスト教会は、2月14日水曜日（灰の水曜日）から4月1日日曜日のイースター（キリストが復活した朝の日曜日）まで、「レント（受難節）」という特別な暦の中にあります。神の御子イエス・キリストが愛と憐れみにより、人類を罪と死と滅びから解放するために、戦争殺戮等の多くの罪を十字架の死の犠

性をもって償い、死んで甦り、新しい復活という永遠の命に招き導かれる、という出来事を、世界のクリスチャン皆が覚えて、祈りを深くしています。つまり神さまが、ご自身を犠牲にして、人類を悪から解放し新しい命の希望へと導かれたことを特に覚えて、祈りを捧げています。人類の希望は、神の犠牲の死と命によって、支えられ、保証され、担保されたのです。

ご卒園をお迎えになる園児の皆さん、そして保護者の皆さん、「あなたの未来には希望があります」。どんな所でも、どんな時でも、そこには神さまがおられ、あなたの味方となってくださいます。希望に胸をふくらませて、どうか、大海原をゆく船のように、想う存分の人生行路を歩んでください。神さまと共に、片瀬のぞみ幼稚園も、いつも、あなたの味方です。